

【調査速報】

須恵器の選別・出荷場
ブタイ遺跡を調査

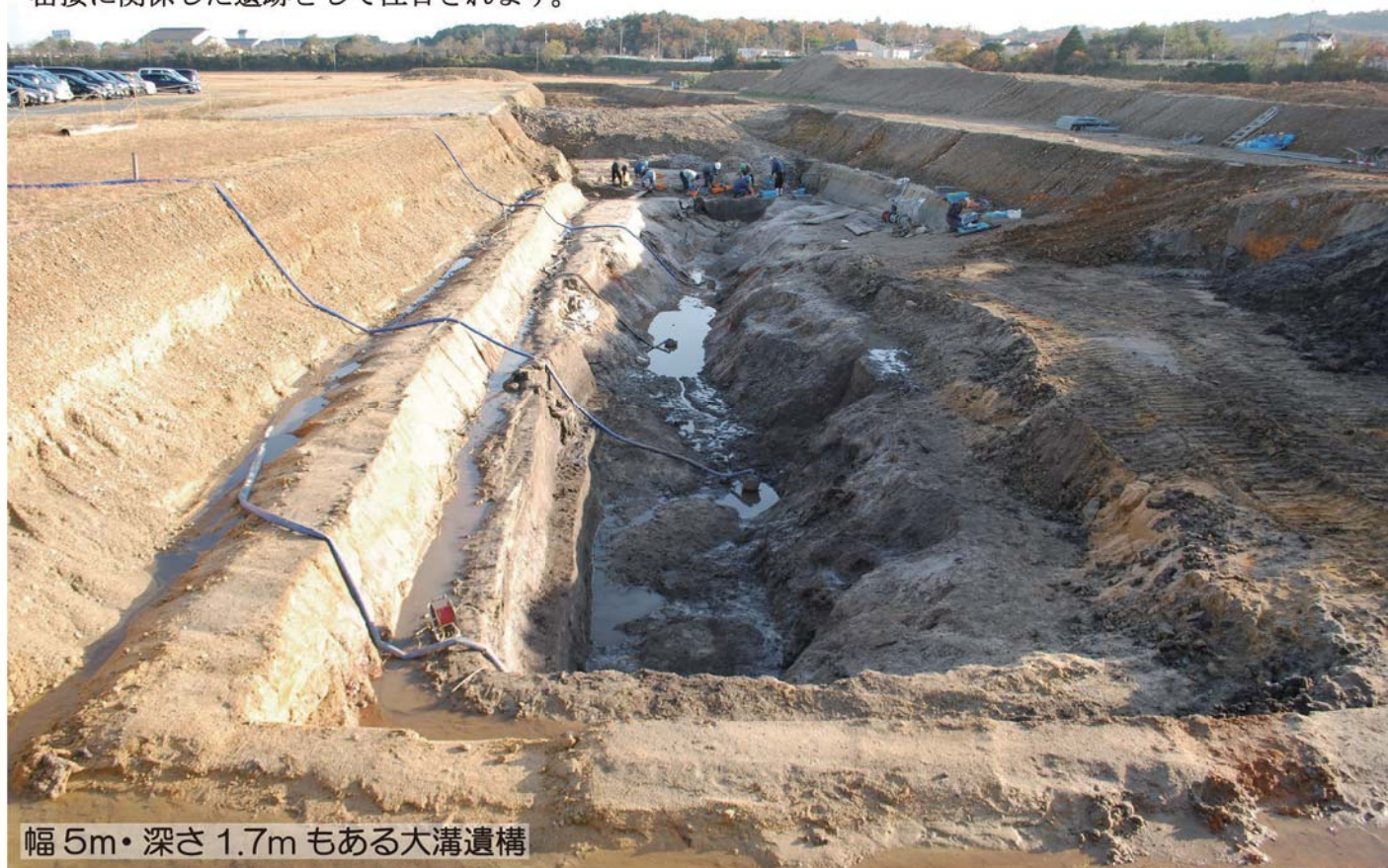
—竜王町ブタイ遺跡—



掘立柱建物



ブタイ遺跡は蒲生郡竜王町山面にある遺跡です。発掘調査では、7世紀後半～8世紀後半頃（約1,250年～1,350年前）の掘立柱建物群や、それら建物群を囲む溝などがみつき、多くの須恵器や土師器が出土しました。ブタイ遺跡でみつかった須恵器は、焼きが弱いものや焼け歪んだものが多く含まれています。生産地から流通に乗る段階での廃棄物と考えられ、近くの鏡山山麓にある鏡山古窯跡群と密接に関係した遺跡として注目されます。



幅5m・深さ1.7mもある大溝遺構

（写真：竜王町教育委員会提供）



帯金具

複数の掘立柱建物と溝、多量の土器や木器が捨てられた大溝、そして帯金具や木簡などがみつかったことから、ブタイ遺跡は鏡山の須恵器生産を管理する公的施設の跡と考えられます。窯で焼かれた須恵器は一旦ここに運び込まれ、選別された後に大溝を運河として船で出荷していたと考えられます。大溝から多量に出土した土器や木器は、不良品として投棄されたものと思われます。

調査により、鏡山山麓で長く行われた須恵器の生産は、山麓に窯を設けただけでなく、平野部にかけてさまざまな関連施設を広く展開させていたことが明らかとなりました。

今はきれいな田園地帯となっていますが、約1,250年～1,350年前は須恵器の生産や、木材の加工などが盛んに行われた工業生産地域となっていました。そのため、製品の管理、出荷に必要なインフラが整備された都市的な風景であったと想像されます。



須恵器とともに鏡山で作られた板材



普通写真

赤外線写真

(法量 211mm×18mm×3mm)

木簡

「桐原郷意原史(きりはらごう いはらのふひと)」と書かれた木簡が出土しました。下が尖っているところから荷物に付けられたものと考えられます。「桐原郷」は近江八幡市の南西の地域をいいます。今もその名前が残っています。「意原史」は人名です。



捨てられていた不良品の須恵器

連続講座 文化財もの知り学

新発見！発掘調査員が語る近江の遺跡と歴史2017

講座9回！、現地探訪1回！

場 所	滋賀県立図書館 ・ 安土城考古博物館 ・ 探訪は壺笠山（大津市） (地下大会議室) (セミナールーム) (壺笠山古墳と壺笠山城)
内 容	
2017 年	
図書館	5 月 19 日 (金) 考古学最新の動向と注目点 辻川哲朗
図書館	6 月 23 日 (金) 椿谷遺跡(大津市)と治水の考古学 神保忠宏
図書館	7 月 21 日 (金) 黒土遺跡ほか遺跡(草津市)と湖南の官道と道 内田保之
安 土	8 月 25 日 (金) 生津城(大津市)と比叡、比良山麓の城 小林裕季
図書館	9 月 22 日 (金) 野添古墳群(大津市)と大津の豪族 西中久典氏/ 大津市教育委員会
図書館	10 月 27 日 (金) 真野廃寺(大津市)と大津の豪族 福田 敬氏/ 大津市教育委員会
安 土	11 月 24 日 (金) 稲部遺跡(彦根市)と邪馬台国時代の巨大勢力 戸塚洋輔氏/ 彦根市教育委員会
2018 年	
図書館	1 月 26 日 (金) 大型建物と近江の弥生時代 木下義信
図書館	2 月 23 日 (金) 琵琶湖周辺の石器の世界 鈴木康二

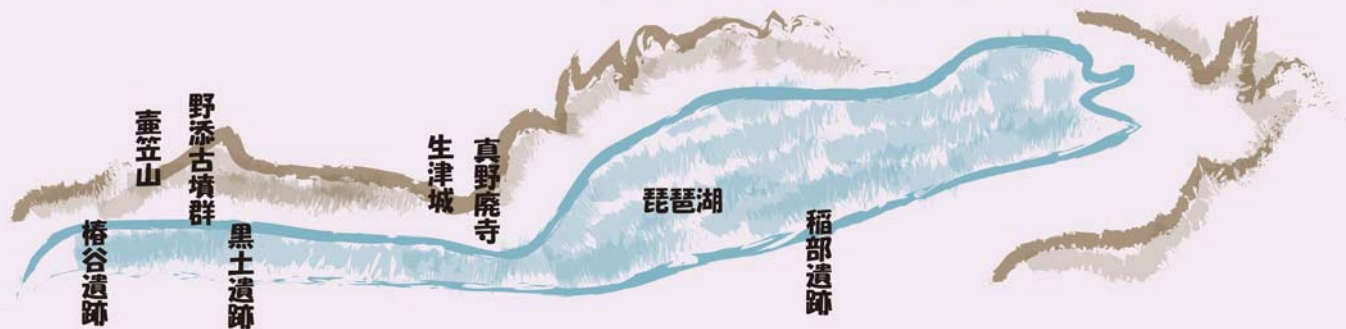
おおむね毎月第3金曜日の13時30分から15時15分(講座90分、質疑応答15分程度)

安土城考古博物館での開催時は特別展を合わせてご覧いただきます。

※諸般の事情により発表者及び内容を変更する場合があります。

オプション 2018 年

探訪 3 月 23 日 (金) 現地探訪「壺笠山古墳と壺笠山城」(大津市) 大沼芳幸ほか
現地探訪は昼12:00に「京阪穴太駅」を出発します。山登りとなります。

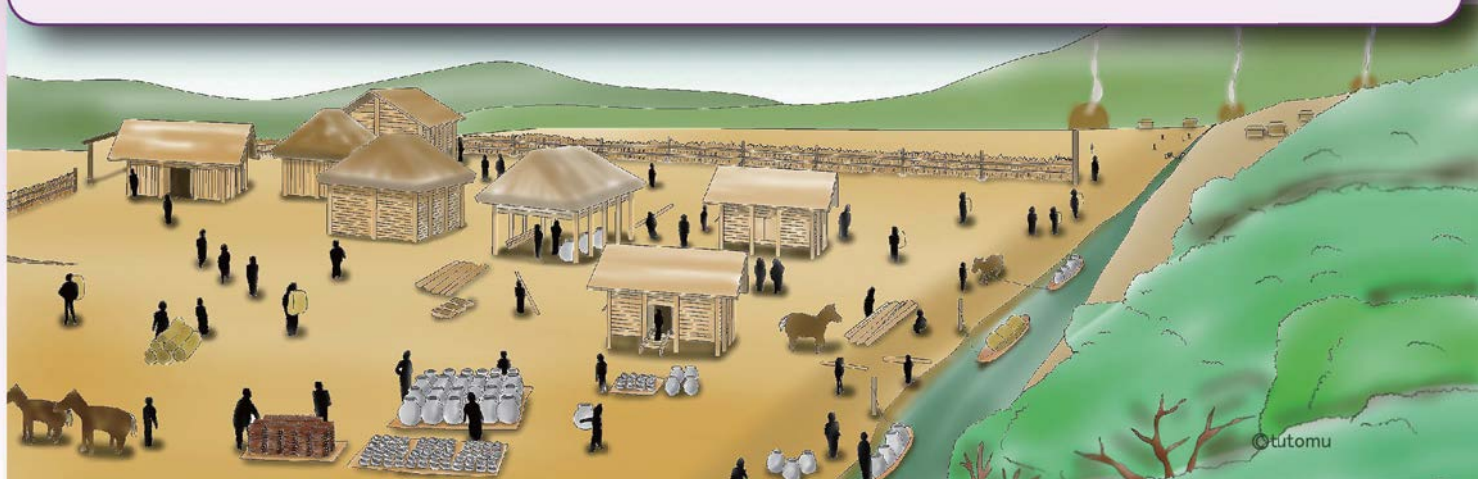


定員 100 名 (先着順) (申込期限 5/18 まで)

参加費 講座9回で 6,000 円 (資料代・特別展観覧料を含みます。探訪は別途料金となります。)

お申込み 電話でお申し込みください 電話 077-548-9780

520-2122 滋賀県大津市瀬田南大萱町1732-2 公益財団法人滋賀県文化財保護協会 連続講座係



奈良時代のブタイ遺跡の様子(イメージ復元図)

■滋賀県立安土城考古博物館主催事業■ (TEL) 0748-46-2424 / (FAX) 0748-46-6140

日程	時間	イベント名	定員	予約	参加費	会場(集合場所)
4/29(土)~ 6/4(日)	9:00~17:00	春季特別展 信長のプロフィール	-	-	特別展 入館料	企画展示室
5/14(日)	13:30~15:00	記念講演会 信長が目指した天下静謐とは? 金子 拓氏(東京大学史料編纂所教授)	-	-	500	セミナールーム
5/21(日)	13:30~15:00	信長以前の織田一族 高木 久史氏(安田女子大学准教授)	-	-	500	セミナールーム
5/27(土)	10:00~14:00	城郭探訪 安土城を歩く(当館学芸員が案内します)	20	要予約	1500 入館料 入山料込み	詳しくは お問い合わせ ください
4/4(火)~ 6/4(日)	9:00~17:00	特別陳列 歴史の中の女性(考古資料編)	-	-	-	北一特設ケース
5/20(土)~ 7/2(日)	9:00~17:00	特別陳列 戦国時代の花器	-	-	常設展 入館料	第2常設展示室
6/10(土) 6/24(土) 7/8(土)	13:30~15:00	入門講座 「野外展示を楽しもう」〈全3回〉 ○街道の石造物-道標・常夜灯・車石- 田井中洋介(当館学芸課長) ○重要文化財旧宮地家住宅と近江の近世民家 菅原和之氏(滋賀県教育委員会) ○県指定文化財旧柳原学校校舎と旧安土巡査駐在所 田井中洋介(当館学芸課長)	140	先着順	200	セミナールーム
5/17(水) 6/21(水) 7/19(水) 8/16(水) 9/20(水)	13:30~15:00	水曜神仏語り講座〈全5回〉 講師 山下 立(当館学芸員) ○お薬師さん-薬師如来の信仰と美術- ○お地藏さん-地藏菩薩の信仰と美術- ○お不動さん-不動明王の信仰と美術- ○観音さん-観音菩薩の信仰と美術- ○毘沙門さん-毘沙門天の信仰と美術-	140	先着順	200	セミナールーム

※入館料が必要となります。通常は大人 450 円・高大生 300 円、特別展開催中は大人 890 円・高大生 630 円・小中学生は 410 円・県内 65 歳以上 450 円です。

※講演会・講座へは各参加費のみで参加できます。

▲イベント情報はホームページにも随時掲載しています。 ☎ <http://www.azuchi-museum.or.jp/>

■滋賀県立琵琶湖文化館主催事業■

(TEL) 077-522-8179 / FAX) 077-522-9634

平成29年度 滋賀の文化財講座 『打出のコヅチ』

4~7月の講座

- 5月18日(木) 第1回 金剛輪寺・十二神将像の魅力に迫る
-平成28年度滋賀県新指定文化財より- 講師 古川史隆
- 6月15日(木) 第2回 究極の城 彦根城 講師 松下 浩
- 7月20日(木) 第3回 日吉山王祭礼図を読み解く 講師 渡邊勇祐

会場 コラボしが21 3階 大会議室(大津市打出浜2-1)

時間 13:30~15:00

定員 200名(要予約)

受講料 無料

申し込み先 琵琶湖文化館 Tel 077-522-8179 Fax 077-522-9634

E-mail biwakobunkakan@yacht.ocn.ne.jp

2017びわこ文化公園
みどりのつどいフェスティバル

5月4日(木・みどりの日)

古代体験イベントを開催します!

無料 10:00~15:00

滋賀県埋蔵文化財センター

問い合わせ 077-548-9681